電動映写スクリーン

取扱説明書

このたびは、電動映写スクリーンをお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございます。

ご使用前に、この「取扱説明書」と「保証書」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

保証書は必ず「お買上日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、
販売店からお受け取りください。

❖❖❖❖❖本取扱説明書を読む前に❖❖❖❖❖

アルミケース付スクリーンをお買い上げいただいた方は、
先に別紙「ケース付スクリーン」の取扱説明書をお読みください。

INDEX

01 安全上の注意

安全上に関する重要な内容ですのでよくお読みの上、必ずお守りください。
誤った使用をした場合、事故により使用者が重傷を負う危険があるものを『警告』
傷害を受けたり物的損害の発生が想定されるものを『注意』として明記しています。

気をつける必要があることを表しています。

してはいけない事を表しています。

警告⚠

禁止

この製品は非防水です。浴室や屋外等の湿気、水気の多い場所での使用はできません。
- 感電や絶縁不良の原因になります。

分解、改造は絶対にしないで下さい。
- 感電や故障の原因になります。

注意

取付けは製品重量に耐える場所に、本取扱説明書に従って確実に行ってください。
- 落下時によるけが、故障の原因になります。

注意⚠

禁止

コンセントの取付工事が必要な場合は必ず工事店、電気店（有資格者）に依頼してください。
- 一般の方の工事は法律で禁止されています。

この製品はモーターの力で昇降します。急激な手動での作動はモーター、ギヤの故障の原因になります。

注意

この製品は屋内専用0〜40℃範囲内で使用してください。
- サウナ、湯沸かし器近く、ボイラー室等では使用しないでください。

器具やスクリーンをシンナー等の揮発性の物で拭いたりしないでください。
- 変型や割れ、変色の原因なります。

ボトムバーやスクリーンに物を吊るしたり貼らないでください。
- 重荷が大きくなり、上昇、停止ができなくなります。

スクリーンの昇降する範囲に傷害となるものや破損するような物は置かないでください。
- スクリーンの昇降ができなくなり故障の原因になります。

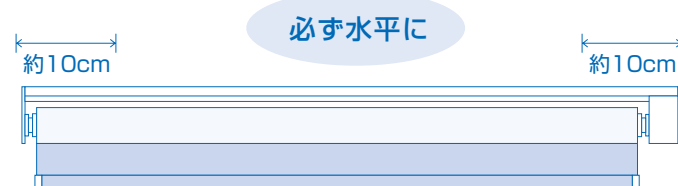
スクリーンが汚れた場合はすぐ乾いた布で吸い取らせるか湿ったきれいな布で軽く拭き取ってください。

02 各部の名前

※ 電動映写スクリーン単品でご購入いただいた場合は、単独リモコンをお渡ししております。システムリモコンは含まれておりません。
注1 受光部取付用ビスとナットは、ケース付商品専用の部品です。ケース無商品には含まれておりません。

03 取付方法

①ブラケットの取付け方

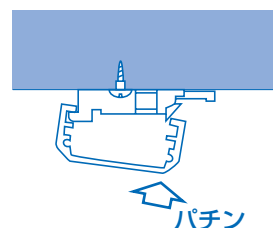
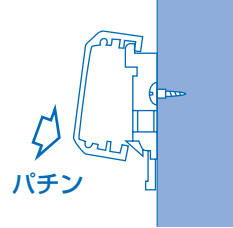
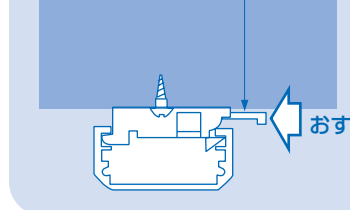
ブラケットを壁面もしくは天井面に取り付けます。
ヘッドレールの左・右端より約10cmのところへ
ブラケットを取り付けてください。

そして中央付近に1個取付けてください。
水平に取り付けるよう特に注意してください。
（巻き乱れの原因になります）

MR502シリーズの場合

②電動映写スクリーン本体の取付

MR502シリーズの場合

本体をブラケットに取り付けます。

（天井付け）

ヘッドレールの溝をブラケットの後方に差し込み、前方を押し上げて固定してください。

（壁付け）

ヘッドレールの溝をブラケットの上部に差し込み、下部を押して固定してください。

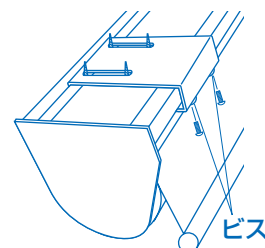
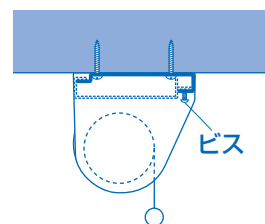
はずす時

ブラケットのツメ

おす

ブラケットのツメを押しながら本体をはずしてください。

MR801シリーズ、MR120シリーズの場合（110インチ以上）

本体をブラケットに取り付けます。

本体をブラケットに引っ掛けます。ブラケットと本体を固定用ビスで固定します。

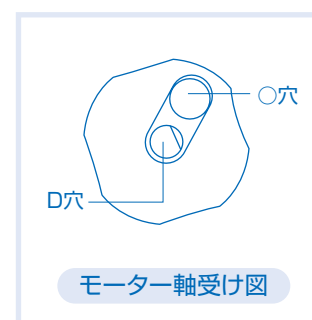
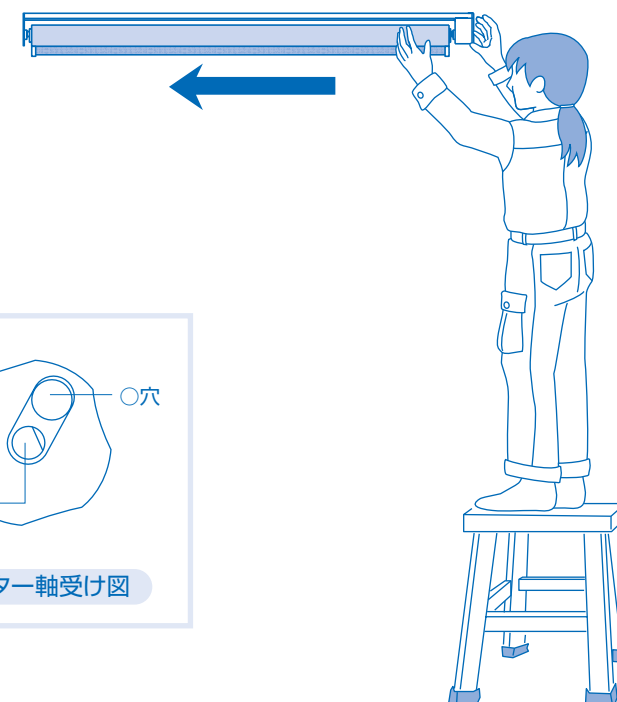
注　壁取付けはできません。

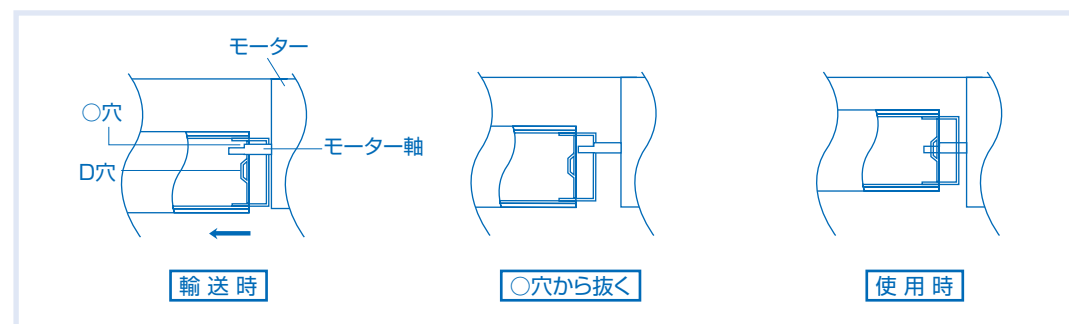
③電動映写スクリーン本体の取付

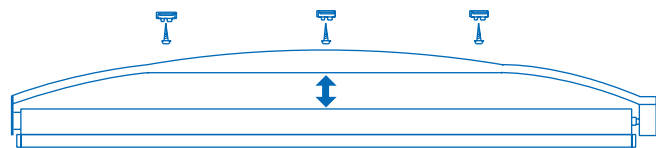
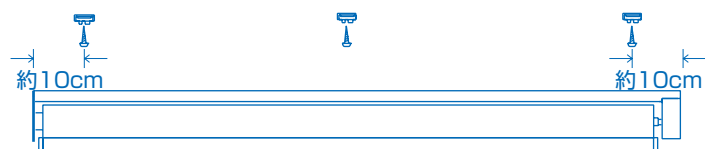
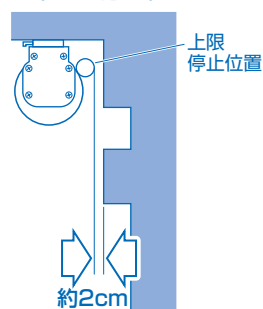
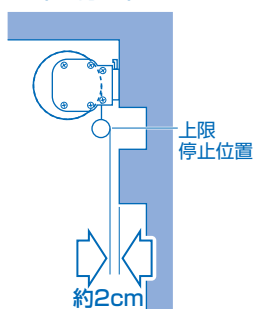
※MR801シリーズとMR120シリーズはこの作業を行う必要はありません。

モーター軸を軸受け（D穴）にセットします。

この製品は、輸送中や取付時の衝撃からモーターを保護する目的で、モーター軸が軸受け（○穴）にセットされています。モーター軸を軸受け（○穴）から本軸受け（D穴）に移しかえてください。

※取付場所を変更・移動させる際には必ず、モーター軸を○穴軸受けに入れかえてから作業を行ってください。

スクリーンをモーターと反対方向に押しながら、モーター軸を○穴からD穴に入れかえてください。

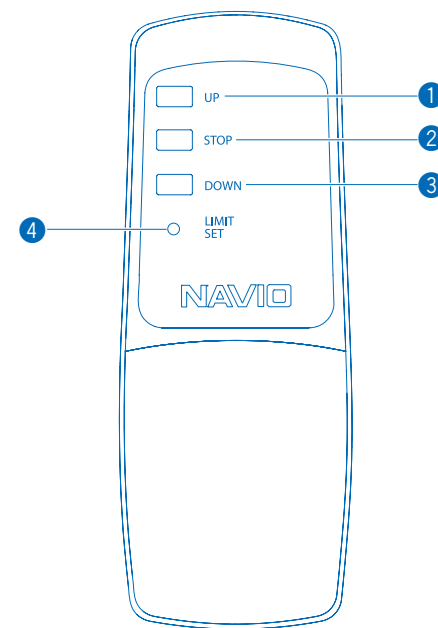
※モーター軸をD穴に入れる際は、軸と穴が一致するよう360°回転させながら入れてください。

取付けが終わりましたらACプラグをコンセントに差し込んでください。
最初にUPボタンを押してください。（システムリモコンの場合はOPENボタン①）
スクリーンがすでに上限位置にあるか上限位置でモーターが自動停止すれば完了です。
お持ちのプロジェクターを使って、スクリーンの位置を調整してください。

04 取付け時の注意

両端のブラケットが、中央に寄っているためヘッドレールがたわんで、
マグネットセンサーとの間隔が大きくなり、自動停止しなくなります。

ボトムバーやボトムキャップが接触しない様に壁からはなしてください。

突起物がないこと。

上限位置はボトムバーに内蔵しているマグネットにより感知しています。
ボトムバーがスムーズに上がるように桟やサッシの突起物には注意して取付けてください。
上限停止位置までバーが上がることを確認してください。

05 操作方法

単独リモコンの場合

単独リモコン各部名称

❶UPボタン（上昇）
スクリーンを上げる時に押します。

❷STOPボタン（停止）
スクリーンを停止させる時に押します。

❸DOWNボタン（下降）
スクリーンを下げる時に押します。

❹LIMIT SETボタン
スクリーンの下限位置を高くする時に使用します。
（ボールペンの先などで押してください）

操 作 方 法

スクリーンを下げる時

DOWNボタンを押すと、
スクリーンが下降しセット位置で自動停止します。

スクリーンを上げる時

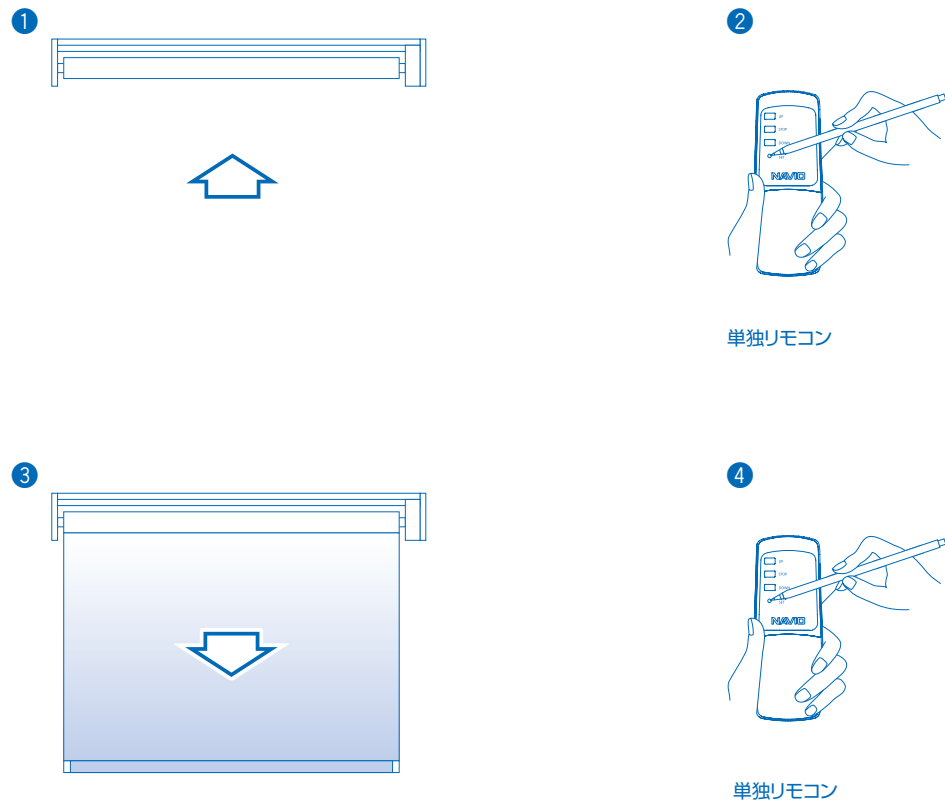
UPボタンを押すと、
スクリーンが上昇し上限位置で自動停止します。

（注）• 途中で停止させるには上昇中又は下降中にSTOPボタンを押せば止まります。
但し、上昇中にDOWNボタンを押しても下降しません。また、下降中にUPボタンを押しても上昇しません。一旦停止させてから操作してください。

下限停止位置を高くする時

❶ ❷ ❸ ❹

単独リモコン

単独リモコン

下記の手順で行います。

❶スクリーン上限位置で停止させる。
❷次にリモコンを受光部に向けボールペンの先などでLIMIT SETボタンを押してください。
　今までの下限位置がキャンセルされます。
❸希望する位置までスクリーンを下げてください。（途中で2〜3回自動停止します。）
❹位置が決まれば再度LIMIT SETボタンを押してください。これで下限位置が変更されました。

注　この操作はリモコンを受光部に向けて受光しやすい所で行ってください。
注　工場出荷時設定位置より低くしないでください。

毎回電源を切る場合（停電の時も同じです）

電源を切った場合は、必ず最初にUPボタンを押してください。
（上限位置にあってもUPボタンを必ず一度押してください。）
その時点で通常通りご使用いただけます。

06 故障かな?と思ったら〈トラブルの原因と処置〉

症　状	原　因	処　置
スクリーンが作動しない。	リモコンが受光部を向いていない。	リモコンを本体の受光部に向けてください。
	リモコンと受光部の間に障害物がある。	障害物をとり除いてください。
	リモコンの電池が消耗している。	電池を2個とも新しいものに交換してください。
	コンセントの電圧が合っていない。AC100Vが通電していない又は100V以外の電圧が通電している。	AC100Vを入力してください。AC200Vを入力した場合はメーカーに修理にだしてください。
	日光や蛍光灯の光を赤外線受光部が受けている。	赤外線受光部の位置を変えてください。
上限位置でモーターが自動停止せずブルブル振動する。	ボトムバーが障害物に引っ掛かり、センサーが感知されない。	ボトムバーが障害物に引っ掛からないようにスクリーンの取付位置を変更してください。

MEMO

MEMO

07 保証書

このたびは、電動映写スクリーンをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
当製品は厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしておりますが、万一保証期間内に故障した場合には無償で修理いたします。

お客様	お名前		TEL
	ご住所 〒		
保証期間	お買上げ　年　月　日から		1年間
販売店	店名　㊞		TEL
	住所 〒		
型番		ロットNo.	

保証内容

取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合は無償修理とさせていただきます。

保証の免責事項

保証の期間内でも次の場合には原則として有償とさせていただきます。
(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障や損傷
(2)当社の取扱説明書、カタログ等に記載されている使用条件や環境の範囲を超えた使用による故障及び損傷
(3)当社指定以外の他社商品との特殊な組み合わせの施工及び使用による故障及び不具合
(4)施工上の不備に起因する故障や不具合
(5)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(6)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の電源の使用(電圧、周波数)、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)による故障及び損害
(7)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び破損
(8)法令で要求される保守点検を行なわないことによる故障及び損傷
(9)日本国内以外でのご使用による故障及び損傷
(10)特殊環境(薬品、極度の高温多湿等による故障または破損)

修理を依頼される時

1. 保証期間内中は	万一故障が起きた場合は、保証書もしくはお買い上げ日を特定できるものを添えて、お買い上げの販売店までお申し出ください。
2. 保証期間が過ぎているときは	お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有償修理させていただきます。

ナビオ株式会社

■本社・工場
〒632-0103 奈良県奈良市荻町265-1

[お問合せは] ■営業本部
〒577-0012 大阪府東大阪市長田東2-3-5 日秀ビル4F
Phone 06-6748-7970 Fax 06-6748-7971
0120-686-502